



令和6年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和5年11月13日

上場会社名 イワブチ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5983 URL <https://www.iwabuchi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 秀吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長管理本部長 (氏名) 遠藤 雅道 TEL 047-368-2222(代)

四半期報告書提出予定日 令和5年11月14日 配当支払開始予定日 令和5年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年3月期第2四半期の連結業績(令和5年4月1日～令和5年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期第2四半期	5,503	4.8	304	560.0	326	287.0	258	928.1
5年3月期第2四半期	5,250	4.2	46	79.1	84	68.8	25	86.4

(注) 包括利益 6年3月期第2四半期 491百万円 (%) 5年3月期第2四半期 34百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年3月期第2四半期	240.59	
5年3月期第2四半期	23.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
6年3月期第2四半期	24,178	19,087	74.9
5年3月期	23,818	18,708	74.4

(参考) 自己資本 6年3月期第2四半期 18,098百万円 5年3月期 17,726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
5年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
6年3月期		100.00		100.00	200.00
6年3月期(予想)		100.00		100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和6年3月期の連結業績予想(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,324	2.2	306	19.8	416	19.3	276	64.9	257.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

6年3月期2Q	1,100,000 株	5年3月期	1,100,000 株
---------	-------------	-------	-------------

期末自己株式数

6年3月期2Q	26,078 株	5年3月期	25,967 株
---------	----------	-------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

6年3月期2Q	1,073,973 株	5年3月期2Q	1,074,113 株
---------	-------------	---------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の回復基調を維持し、設備投資も増加傾向となるなど、内需を中心に緩やかな伸びが続きました。

当社グループの主要需要であります電力分野においては、燃料価格の高騰などを背景としたコスト削減の取り組みが進められるなか、高経年化設備の更新工事が進められたことから、好調に推移しました。一方、通信分野においては、光ケーブル工事の減少や移動体キャリアにおける基地局工事の減少などにより、厳しい受注環境となりました。

当社グループにおいては、電力会社や移動体キャリア向け製品、耐震対策関連製品などの拡販を進めたことに加え、自治体発注工事を受注しました。また、脱炭素社会の実現に貢献すべく、EV関連、再生可能エネルギー関連の積極的な営業展開を行うとともに、温室効果ガス排出削減活動の取り組みを進めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,503百万円と前年同期に比べ252百万円の増収となりました。利益面では収益の改善、業務改善活動によるコスト低減、グループ会社における損益の改善、投資有価証券の売却益の計上により、営業利益は304百万円と前年同期に比べ258百万円の増益、経常利益は326百万円と前年同期に比べ242百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は258百万円と前年同期に比べ233百万円の増益となりました。

セグメントに代わる需要分野別の業績は、次のとおりです。

① 交通信号・標識・学校体育施設関連

交通信号は、全国的にLED工事が進められたことから、好調に推移しました。学校体育施設関連は、運動施設等における防球ネット工事の減少により低調に推移しました。その結果、売上高は609百万円と前年同期に比べ15百万円の増収となりました。

② CATV・防災無線関連

CATV関連は、ケーブルテレビ事業者による光ファイバー整備工事が堅調に推移したことに加え、物件工事を取得したことから、好調に推移しました。防災無線関連は、デジタル化への更新工事が減少したことから、低調に推移しました。その結果、売上高は456百万円と前年同期に比べ56百万円の増収となりました。

③ 情報通信関連

情報通信関連は、移動体キャリアにおける基地局工事の減少や機器類の不足により、工事量が減少したものの、基地局工事において顧客ニーズに対応した新製品を投入しました。その結果、売上高は1,241百万円と前年同期に比べ36百万円の増収となりました。

④ 配電線路関連

配電線路関連は、レベニューキャップ制度により、高経年化設備の更新工事が行われたことに加え、新製品の投入や販売拡大に向けた営業活動を行いました。その結果、売上高は1,846百万円と前年同期に比べ233百万円の増収となりました。

⑤ その他

鉄道関連は、設備更新工事などが回復傾向となり好調に推移しました。一般民需は、新たに再生可能エネルギー向け製品を受注しましたが、無線関連装置の新規案件が減少したことにより、低調に推移しました。その結果、売上高は1,348百万円と前年同期に比べ90百万円の減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ360百万円増加し、24,178百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における資産、負債及び純資産の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ213百万円増加し、13,023百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が218百万円、商品及び製品が203百万円、仕掛品が137百万円増加したことと、現金及び預金が260百万円、電子記録債権が81百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ146百万円増加し、11,154百万円となりました。これは、主に投資その他の資産が252百万円増加したことと、有形固定資産が83百万円減少したことによるものです。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ18百万円減少し、5,091百万円となりました。これは、主に電子記録債務が498百万円増加したことと、支払手形及び買掛金が403百万円、その他の流動負債が123百万円減少したことによるものです。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ378百万円増加し、19,087百万円となりました。これは、主に利益剰余金が150百万円及びその他有価証券評価差額金が180百万円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」）の残高は、前連結会計年度末に比べ305百万円減少し、4,644百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、166百万円のマイナスとなりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益の計上375百万円、減価償却費の計上183百万円による資金の増加と、引当金の減少146百万円、売上債権の増加133百万円及び棚卸資産の増加344百万円による資金の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、65百万円のマイナスとなりました。これは、主に投資有価証券の売却58百万円による資金の増加と、有形固定資産の取得63百万円及び無形固定資産の取得46百万円による資金の減少によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、92百万円のマイナスとなりました。これは、主に長期借入れ200百万円による資金の増加と、長期借入金の返済164百万円及び配当金の支払い106百万円による資金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和6年3月期の業績予想につきましては、令和5年5月22日に公表しました「令和5年3月期決算短信」における業績予想に変更はありませんが、今後の需要環境や金融情勢を考慮して、必要により業績予想の修正を行う可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和5年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,835,054	6,574,844
受取手形及び売掛金	2,198,101	2,416,384
電子記録債権	989,461	908,241
商品及び製品	2,030,855	2,234,183
仕掛品	294,158	431,409
原材料及び貯蔵品	372,635	385,213
その他	94,968	79,073
貸倒引当金	△4,615	△5,411
流動資産合計	12,810,619	13,023,938
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,521,388	1,470,319
土地	5,960,807	5,960,807
その他（純額）	671,787	639,214
有形固定資産合計	8,153,983	8,070,341
無形固定資産	368,367	346,627
投資その他の資産		
投資有価証券	2,050,638	2,298,599
その他	460,272	464,609
貸倒引当金	△25,441	△25,441
投資その他の資産合計	2,485,469	2,737,767
固定資産合計	11,007,821	11,154,736
資産合計	23,818,440	24,178,675

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和5年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,362,442	958,586
電子記録債務	61,779	560,224
短期借入金	321,200	331,304
未払法人税等	121,725	127,173
賞与引当金	256,944	249,024
その他	456,872	333,361
流動負債合計	2,580,964	2,559,673
固定負債		
長期借入金	739,528	801,942
役員退職慰労引当金	490,847	360,416
退職給付に係る負債	507,313	506,056
その他	791,164	863,200
固定負債合計	2,528,853	2,531,614
負債合計	5,109,817	5,091,288
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,496,950	1,496,950
資本剰余金	1,231,962	1,231,962
利益剰余金	14,356,991	14,507,972
自己株式	△151,458	△152,075
株主資本合計	16,934,445	17,084,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	594,411	774,592
為替換算調整勘定	197,481	238,908
その他の包括利益累計額合計	791,892	1,013,500
非支配株主持分	982,284	989,077
純資産合計	18,708,622	19,087,387
負債純資産合計	23,818,440	24,178,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)
売上高	5,250,874	5,503,283
売上原価	3,905,782	3,868,179
売上総利益	1,345,092	1,635,103
販売費及び一般管理費	1,298,891	1,330,167
営業利益	46,201	304,936
営業外収益		
受取利息	117	74
有価証券利息	44	465
受取配当金	26,785	26,586
受取賃貸料	19,206	12,915
受取保険金	201	-
その他	10,765	5,787
営業外収益合計	57,121	45,829
営業外費用		
支払利息	2,307	3,963
為替差損	10,748	18,174
持分法による投資損失	4,765	2,063
その他	1,128	4
営業外費用合計	18,950	24,205
経常利益	84,372	326,560
特別利益		
固定資産売却益	183	651
投資有価証券売却益	-	47,920
特別利益合計	183	48,572
特別損失		
固定資産除売却損	214	84
特別損失合計	214	84
税金等調整前四半期純利益	84,342	375,047
法人税等	56,198	108,282
四半期純利益	28,144	266,764
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,012	8,380
親会社株主に帰属する四半期純利益	25,132	258,384

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)
四半期純利益	28,144	266,764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96,717	183,319
為替換算調整勘定	34,233	41,426
その他の包括利益合計	△62,483	224,746
四半期包括利益	△34,338	491,510
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△37,273	479,992
非支配株主に係る四半期包括利益	2,935	11,518

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	84,342	375,047
減価償却費	141,911	183,361
受取保険金	△201	-
引当金の増減額 (△は減少)	8,133	△146,723
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,417	△1,256
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△3,318	△4,317
受取利息及び受取配当金	△26,947	△27,126
支払利息	2,307	3,963
持分法による投資損益 (△は益)	4,765	2,063
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△47,920
売上債権の増減額 (△は増加)	433,257	△133,533
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△90,392	△344,112
仕入債務の増減額 (△は減少)	△576,699	113,914
未収消費税等の増減額 (△は増加)	6,064	1,990
未払消費税等の増減額 (△は減少)	33,024	△82,438
その他	△50,166	16,274
小計	△21,500	△90,814
利息及び配当金の受取額	31,345	31,524
利息の支払額	△2,973	△3,985
保険金の受取額	201	-
法人税等の支払額	△66,984	△109,538
法人税等の還付額	-	6,424
営業活動によるキャッシュ・フロー	△59,911	△166,389
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,000	△9,000
有形固定資産の取得による支出	△75,533	△63,803
有形固定資産の売却による収入	184	651
無形固定資産の取得による支出	△130,091	△46,559
投資有価証券の取得による支出	△200,342	△660
投資有価証券の売却による収入	-	58,497
貸付金の回収による収入	491	497
その他	24,009	△4,887
投資活動によるキャッシュ・フロー	△390,282	△65,264
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,880	1,100
長期借入れによる収入	40,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△93,740	△164,582
配当金の支払額	△107,244	△106,913
非支配株主への配当金の支払額	△7,088	△4,725
自己株式の取得による支出	△339	△617
その他	△4,514	△16,383
財務活動によるキャッシュ・フロー	△167,047	△92,121
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,282	18,562
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△602,959	△305,212
現金及び現金同等物の期首残高	5,250,258	4,949,309
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,647,298	4,644,096

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。